

授業科目 バイオメカニクス

【担当教員名】 下山好充		対象学年	2	対象学科	ｽｽ
		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【＜概要＞又は＜一般目標：G I O＞】 スポーツ技能トレーニングを効果的に行なうための基礎として、運動と力の働きを理解する。 スポーツに関わるバイオメカニクスの基礎について解説する。					
【＜学習目標＞又は＜行動目標：S B O＞】 1. 運動中の身体に加わる力について理解する 2. 身体運動に関わる力学的法則などの基礎を理解する 3. スポーツ場面で使用する用具の特性について理解する					
回数	授業計画又は学習の主題			SBO	
				番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
	1 オリエンテーション 2 重力と慣性力 3 重心 4 力の合成・分解と力の効果 5 内力と外力 6 摩擦力 7 運動量 8 力積 9 反動動作と振込動作 10 回転運動 11 慣性モーメント 12 運動量の保存 13 流体力学の基礎 14 力学的仕事とパワー				
【使用図書】		＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格・その他＞
教科書 (必ず購入する書籍)		公認スポーツ指導者養成テキスト 共通科目Ⅲ	日本体育協会	2005年	
参考書		スポーツの達人になる方法	小林一敏	オーム社	1999年
		スポーツバイオメカニクス20講	阿江通良・藤井範久	朝倉書店	2002年
その他の資料					
【評価方法】 出席状況30% 期末試験70%			【履修上の留意点】		